

平成16年5月13日

## 報道関係者 各位

社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会

社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会（会長 樫尾 幸雄）は、複写機の平成16年第1四半期出荷実績に関し、下記の通り発表します。

### 記

#### 1. 出荷実績

（単位：台／百万円）

品種名	地域	2004年1月～2004年3月（第1四半期）			
		台 数		金 額	
		出荷実績	前年同期比	出荷実績	前年同期比
アナログ 複写機	国内	18,557	58.5%	1,224	64.3%
	輸出	6,176	69.7%	713	53.1%
	3国間	141,482	78.2%	4,733	60.7%
	計	166,215	75.1%	6,670	60.4%
デジタル 複写機	国内	126,846	104.0%	53,480	97.7%
	輸出	46,734	74.2%	30,634	92.3%
	3国間	471,299	122.2%	65,435	104.1%
	計	644,879	113.0%	149,549	99.2%
カラー 複写機	国内	53,531	125.7%	44,182	131.2%
	輸出	40,809	196.0%	25,132	150.2%
	3国間	32,206	315.2%	15,665	380.7%
	計	126,546	171.9%	84,979	155.8%
合計	国内 *1	198,934	101.4%	98,886	109.5%
	輸出 *2	93,719	101.1%	56,479	110.2%
	3国間*3	644,987	111.8%	85,833	114.8%
	計	937,640	108.3%	241,198	111.5%

\*1：国内に出荷したもの。

\*2：国内より海外へ出荷したもの。

\*3：3国間貿易によるもの。

3国間貿易とは、実際に通関しないが、日本本社の売上として処理したものを言う。

#### 2. コメント

・第1四半期について

##### 1) 品種別

① アナログ複写機は、台数及び金額とも前年同期比大きく減少。デジタル複写機は台数で13%の伸びを示しているものの、金額では前年並みであった。

② 一方、国内生産が主体のカラー機については、国内・輸出出荷ともに好調を維持しており、国内で対前年同期比、台数で126%、金額で131%、輸出で対前年同期比台数で196%、金額で150%と大きく伸びた。

又、生産地のシフトもカラー機に及びはじめており、海外生産出荷（3国間）の伸びが大きくなっている。

## 2) 市場別

- ① 国内については、カラー機の好調に支えられて、台数は前年を若干上回り、金額は前年同期比9%を超える結果となった。  
又、国内からの輸出についても、同様の傾向が見られ台数は対前年プラス、金額は前年同期比で10%の伸びとなった。  
一方、3国間貿易は、前年同期比台数約12%・金額約15%と伸びており、海外生産シフトが更に進行していると言える。
- ② 複写機全体では、前年同期比、台数で8%、金額では11%強の伸びを示し、第1四半期は好調を示している。

尚、本年より、日本本社の売上として処理される海外生産・海外出荷分を3国間として、データを統合し、皆様に御提供する事に致しました。  
これにより、複写機業界の全容に、より詳細に伝えるデータの御提供が可能になったものと考えております。今後も、よろしくお願ひ致します。

☆本件に関するお問い合わせ：

社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会 複写機・複合機部会 事務局  
太田 昌之、武井 克予  
(TEL:03-3503-9821 FAX:03-3591-3646)

以上

平成16年8月3日

## 報道関係者 各位

社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会

社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会（会長 桜井 正光）は、複写機の平成16年第2四半期出荷実績に関し、下記の通り発表します。

### 記

#### 1. 出荷実績

（単位：台／百万円）

品種名	地域	2004年4月～2004年6月（第2四半期）			
		台 数		金 額	
		出荷実績	前年同期比	出荷実績	前年同期比
アナログ 複写機	国内	18,716	95.0%	1,047	76.5%
	輸出	6,373	104.4%	706	76.0%
	3国間	149,832	96.2%	4,948	73.0%
	計	174,921	96.3%	6,701	73.8%
デジタル 複写機	国内	103,927	98.4%	43,749	91.6%
	輸出	55,722	90.2%	32,366	98.8%
	3国間	489,263	109.9%	69,518	99.7%
	計	648,912	105.9%	145,633	96.9%
カラー 複写機	国内	51,081	151.6%	40,904	149.7%
	輸出	29,806	142.2%	21,942	135.6%
	3国間	38,231	203.3%	18,345	219.1%
	計	119,118	162.2%	81,191	156.5%
合計	国内 *1	173,724	109.2%	85,700	112.1%
	輸出 *2	91,901	103.4%	55,014	110.4%
	3国間*3	677,326	109.3%	92,811	109.4%
	計	942,951	108.7%	233,525	110.6%

\*1：国内に出荷したもの。

\*2：国内より海外へ出荷したもの。

\*3：3国間貿易によるもの。

3国間貿易とは、実際に通関しないが、日本本社の売上として処理した物を言う。

#### 2. コメント

・第2四半期について

##### 1) 品種別

- ① アナログ複写機は、前年同期比、台数では微減だが金額では26%減少。デジタル複写機は台数で6%の伸びを示しているものの、金額では逆に3%の減少であった。
- ② 一方、カラー機については、国内・輸出出荷及び3国間共に好調を維持しており、国内で対前年同期比、台数で約152%、金額で約150%、輸出で対前年同期比台数で約142%、金額で約136%を示した。

又、海外生産出荷（3国間）も対前年同期比台数で203%、金額で219%を示し海外生産出荷（3国間）の占める比率が台数ベースで32%となり、生産地シフトがカラー機にも及んでいる事が判る。

## 2) 市場別

- ① 国内については、カラー機の好調に支えられて、前年同期比台数で109%、金額は112%の結果となった。
- ② 海外市場も同様の傾向が見られ、国内からの輸出についても前年同期比台数は103%、金額は110%となった。又、3国間貿易は、前年同期比 台数約109%、金額で約109%を示し、海外の需要も好調に推移している。
- ③ 複写機全体では、前年同期比、台数で108%強、金額でも110%強を示し、第2四半期も国内、海外とも引き続き好調を維持している。

☆本件に関するお問い合わせ：

社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会 複写機・複合機部会 事務局  
太田 昌之、武井 克予  
(TEL:03-3503-9821 FAX:03-3591-3646)

以上

平成16年11月8日

## 報道関係者 各位

社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会

社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会（会長 桜井 正光）は、複写機の平成16年第3四半期出荷実績に関し、下記の通り発表します。

### 記

#### 1. 出荷実績

（単位：台／百万円）

品種名	地域	2004年7月～2004年9月（第3四半期）			
		台 数		金 額	
		出荷実績	前年同期比	出荷実績	前年同期比
アナログ 複写機	国内	15,370	95.5%	860	71.7%
	輸出	4,851	53.5%	595	49.7%
	3国間	148,287	125.1%	4,421	84.2%
	計	168,508	117.2%	5,876	76.9%
デジタル 複写機	国内	106,959	95.5%	39,595	90.5%
	輸出	61,648	101.2%	33,752	94.0%
	3国間	589,874	134.9%	77,425	104.2%
	計	758,481	125.4%	150,772	97.9%
カラー 複写機	国内	60,326	156.4%	42,688	139.5%
	輸出	36,726	130.1%	25,315	127.3%
	3国間	26,723	86.4%	13,072	98.8%
	計	123,775	126.6%	81,075	127.2%
合計	国内 *1	182,655	113.0%	83,143	110.0%
	輸出 *2	103,225	105.1%	59,662	104.7%
	3国間*3	764,884	130.4%	94,918	98.8%
	計	1,050,764	124.1%	237,723	105.5%

\*1：国内に出荷したもの。

\*2：国内より海外へ出荷したもの。

\*3：3国間貿易によるもの。

3国間貿易とは、実際に通関しないが、日本本社の売上として処理した物を言う。

#### 2. コメント

・第3四半期について

##### 1) 品種別

① アナログ複写機は、前年同期比、台数では117%を示したが、金額では逆に77%デジタル複写機も同様に台数で125%を示しているものの、金額では逆に98%であった。

② 一方、カラー機については、国内・輸出出荷は好調を維持しており、国内で対前年同期比、台数で約156%、金額で約140%、輸出で対前年同期比台数で約130%、金額で約127%を示した。

## 2) 市場別

- ① 国内については、カラー機の好調に支えられて、前年同期比台数で113%、金額は110%の結果となった。
- ② 海外市場も同様の傾向が見られ、国内からの輸出についても前年同期比台数は105%、金額は105%となった。一方、3国間貿易は、前年同期比 台数約130%を示したが、金額では、約99%となった。
- ③ 複写機全体では、前年同期比、台数で124%、金額でも105%強を示し、第3四半期も国内、海外とも引き続き好調を維持している。

☆本件に関するお問い合わせ：

社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会 複写機・複合機部会 事務局  
太田 昌之、武井 克予  
(TEL:03-3503-9821 FAX:03-3591-3646)

以上

平成17年2月9日

## 報道関係者 各位

社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会

社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会（会長 桜井 正光）は、複写機の平成16年第4四半期出荷実績及び年間累計出荷実績に関し、下記の通り発表します。

### 記

#### 1. 第4四半期 出荷実績

（単位：台／百万円）

品種名	地域	2004年10月～2004年12月（第4四半期）			
		台 数		金 額	
		出荷実績	前年同期比	出荷実績	前年同期比
アナログ 複写機	国内	16,195	85.2%	833	75.9%
	輸出	4,806	60.9%	520	50.0%
	3国間	77,989	47.4%	2,980	52.7%
	計	98,990	51.7%	4,333	55.6%
デジタル 複写機	国内	105,001	111.3%	37,701	97.6%
	輸出	87,408	220.6%	37,279	149.7%
	3国間	529,490	118.8%	67,769	106.1%
	計	721,899	124.6%	142,749	112.0%
カラー 複写機	国内	51,366	110.7%	39,849	115.3%
	輸出	41,465	137.0%	25,212	124.5%
	3国間	27,206	101.8%	12,552	112.4%
	計	120,037	116.1%	77,613	117.7%
合計	国内 *1	172,562	108.0%	78,383	105.6%
	輸出 *2	133,679	171.9%	63,011	136.4%
	3国間*3	634,685	99.7%	83,301	103.2%
	計	940,926	107.6%	224,695	111.7%

\*1：国内に出荷したもの。

\*2：国内より海外へ出荷したもの。

\*3：3国間貿易によるもの。

3国間貿易とは、実際に通関しないが、日本本社の売上として処理した物を言う。

#### 2. コメント

・第4四半期について

##### 1) 品種別

① アナログ複写機は、前年同期比、台数、金額共50%台で大きく減少した。一方デジタル複写機は、台数で125%、金額で112%を示している。

② 一方、カラー機については、国内・輸出出荷は順調に推移しており、台数で116%、金額で117%強になっている。国内で対前年同期比、台数で約110%、金額で約115%、輸出で対前年同期比台数で約137%、金額で約125%を示した。

## 2) 市場別

- ① 国内について、台数ではデジタル機、フルカラー機の好調に支えられて、前年同期比台数で108%、金額ではフルカラー機に支えられ、105%強の結果となった。
- ② 海外市場も同様の傾向が見られ、国内からの輸出についても前年同期比 台数は約172%、金額は136%強となった。一方、3国間貿易は、前年同期比 台数約100%、金額では、約103%となった。
- ③ 複写機全体では、前年同期比、台数で107%強、金額でも111%強を示し、第4四半期も国内、海外とも引き続き好調を維持している。

## 3. 年間累計 出荷実績

(単位：台/百万円)

品種名	地域	2004年1月～2004年12月			
		台 数		金 額	
		出荷実績	前年比	出荷実績	前年比
アナログ 複写機	国内	68,838	79.6%	3,965	71.2%
	輸出	22,208	69.6%	2,534	56.2%
	3国間	517,590	83.5%	17,066	67.0%
	計	608,636	82.4%	23,565	66.3%
デジタル 複写機	国内	442,750	103.2%	174,550	94.4%
	輸出	253,180	112.4%	135,548	106.9%
	3国間	2,079,926	121.4%	280,147	103.5%
	計	2,775,856	117.2%	590,245	101.4%
カラー 複写機	国内	216,303	134.1%	167,622	132.9%
	輸出	149,274	148.9%	97,602	133.6%
	3国間	124,366	143.5%	59,634	161.7%
	計	489,943	140.7%	324,858	137.6%
合計	国内 *1	727,891	107.6%	346,137	109.3%
	輸出 *2	424,662	118.8%	235,684	115.4%
	3国間*3	2,721,882	112.5%	356,847	107.1%
	計	3,874,435	112.2%	938,668	109.9%

\*1：国内に出荷したもの。

\*2：国内より海外へ出荷したもの。

\*3：3国間貿易によるもの。

3国間貿易とは、実際に通関しないが、日本本社の売上として処理した物を言う。

## 4. コメント

・年間累計について

- ①複写機品種構成において、アナログ機が減少、フルカラー機は、対前年比、台数で約141%、金額で約138%と大幅な増加が見られ品種構成の変化が顕著に見られた。

②2004年は、台数では、対前年比 約112%、金額で対前年比 約110%を示し、好調に推移した。

③全出荷量の約70%を3国間貿易が占めているが、3国間貿易の比率は対前年と同様である。

一方で、生産の海外シフトはモノクロ機では、緩やかになってきていると思われるが、フルカラー機については急速に進展している。

☆本件に関するお問い合わせ：

社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会 複写機・複合機部会 事務局

太田 昌之、武井 克予

(TEL:03-3503-9821 FAX:03-3591-3646)

以上